

平鹿地域振興局と横手市との機能合体の取組



目指す姿 = 事業の一体化、共同化による住民サービスの向上、効果的で効率的な業務遂行

「観光物産・商工労働分野」(ワンフロア化)

【観光】

「増田の歴史的まちなみ」を中心とした県南広域観光の推進を図るため、二次アクセスの確保、旅行雑誌等を通じた県内外への情報発信の実施。

【物産】

販路拡大のため販促活動や各種商談会への参加、伝統食・地産地消に係る啓発事業、特産品等の紹介コーナーの設置について、連携のうえ実施。



【商工労働】

自動車関連企業などのものづくり産業を支援するため、市と連携して、交流会や技術向上セミナー、高校生の工場見学会を開催。

管内企業を訪問して、経営や雇用の状況などに関する聞き取り調査の実施。



- ・県職員派遣による調整コストの低減(派遣職員を通じた情報共有の緊密化)
- ・予算一元化による効率的な事業実施(振興局の観光及び物産、商工関連予算を市に交付)

「農林分野」(ワンフロア化)

■農林

◆担い手の育成

農業法人など意欲的で持続可能な担い手を育成するため、ワンフロア化により法人化や経営の複合化・多角化に向けた取組を、県・市等が実施する支援事業の一体的な活用を図りながら、ソフト・ハードの両面から幅広く支援。

◆マーケティング

マーケットインの視点をより重視した産地づくりを進めるとともに、マーケティング調査や商談会の実施など、企業開拓員やマッチング推進員等を活用しながら、農産物や農産加工品のブランド化と販路拡大を技術指導等と一体的に実施。

- ・県職員を市へ派遣
- ・新商品の開発、実需者とのマッチング、農産加工品の販促活動等のマーケティング等の業務を市に移管。県事業・市事業を連携し実施



「建設分野」(ワンフロア化)

■道路、河川等

平成25年11月から平鹿地域振興局庁舎にワンフロア化。幹線道路網計画の策定や共同パトロール、除雪・除草等の交換委託を実施。

■建築住宅

平成23年度からワンフロア化。県の建築確認業務の横手市への移管をスムーズに進めるため、情報共有と実務研修を実施。平成24年度に市へ当該業務を移管済み。また、県営住宅と市営住宅の入居募集を市広報に同時掲載するなどの連携を強化。



■屋外広告等の許認可

平成25年度に屋外広告物の許可等景観法に係る権限を移譲。

- ・横手地域建設関係連携協議会を設置
- ・建築確認業務を市に一元化
- ・県営住宅と市営住宅の入居者同時募集など連携強化

「健康・福祉・環境分野」

○合同開催等

- ・会議、研修会等の合同開催
平鹿地域保健医療福祉協議会と横手市地域ケア推進関係者連絡会の同日開催
健康づくり推進研修会と横手市食生活改善推進員等研修会を合同開催

- ・キャンペーン等の共同実施
啓発キャンペーン(自殺予防、減塩推進)の共同実施 等
健口フォーラムの共同開催

- ・環境行政の連携
横手地域環境行政等連絡協議会により、廃棄物の不法投棄監視業務、公害関係の苦情処理等を連携して実施
- ・介護保険事業者に対する指導の連携
県による介護保険施設実地指導と市による介護保険事業所実地指導合同実施



○業務移管

- 障害者相談員研修会の事務を市に移管

- ・会議、研修会の共同開催
- ・環境行政に関する新たな連絡協議会の設置
- ・障害者相談員研修会の事務を市に移管し、必要経費を交付